日本弁理士会主催 【知的資産経営フォーラム2016 第3回知的財産活用表彰】 受賞者一覧

表彰式：2016（平成28）年12月2日

賞名称	部門等	受賞者		評価のポイント
		企業・団体名	所在地	
知的財産活用大賞		アドバンスト・ソフトマテリアル株式会社	千葉県柏市	大学発の技術を製品化に結びつけるとともに、当初から弁理士が深く関与し、事業実施に海外権利の取得、素材提供事業及びライセンス事業等特許網の構築にも尽力し、業績に知的財産の活用が大きく貢献している。
知的財産活用支援大賞		公益財団法人千葉市産業振興財団	千葉県千葉市	H14年度から特許等取得支援事業を開始し、近年はオープンイノベーション支援事業により、大手企業と中小企業とのマッチング、弁理士を介した製品開発手法の普及啓発等、知財活用支援を積極的に展開している。
知的財産活用奨励賞	営業秘密部門	ブランテック株式会社	東京都港区	弁理士が関与して自社知財を分析し、特許出願により権利化すべき技術とノウハウとして保護すべき技術を切り分け、物流インフラの技術を海外展開している。
		有限会社飯田製作所	神奈川県横浜市	ノウハウを積極的にドキュメント化し、確定日付や電子公証等による証拠保全を日々実施することで、営業秘密管理を積極的に行っている。
	ブランド部門	株式会社アナン・インターナショナル	東京都港区	魚関連のタレントとして著名な「さかなクン」に関し、立体商標権の取得を含む多くの商標権を戦略的に取得して活用することで、ブランド化を積極的に行っている。
		有限会社ナカノモードエンタープライズ	大阪府大阪市	「おせち料理」のネット販売に弁理士が関与して独自の知財戦略をもとに商標を取得し、権利取得後も他社による同一・類似商標に対応し、ブランドの優位性を保持している。
	知財戦略部門	株式会社ノベルクリスタルテクノロジー	埼玉県狭山市	情報通信研究機構、東京農工大学、(株)タムラ製作所らの研究チームが開発した技術について、特許権を戦略的に取得し、実施契約や融資等により事業展開を行っている。
		株式会社大木工藝	滋賀県大津市	「炭素」を基に新たな商品市場を創生しており、開発段階から弁理士が関わり、調査、権利取得、周辺特許網の構築等の知財戦略を実施し、独自の事業を展開している。
		株式会社サーフ・エンジニアリング	神奈川県綾瀬市	弁理士に知財ビジネス評価書の作成を依頼し、自社の知財戦略を実施し、知財を担保に金融機関から融資を受けて、新規業界への市場開拓・参入を行っている。
知的財産活用支援奨励賞	金融サポート部門	かながわ信用金庫	神奈川県横須賀市	弁理士による知財ビジネス評価書を積極的に利用して、融資を行い、中小企業の支援を行っている。
		東京スター銀行	東京都港区	知財ビジネス評価書を積極的に利用して、融資を行い、多くの中小企業の支援を行っている。
		岩手銀行	岩手県盛岡市	弁理士による知財ビジネス評価書を積極的に利用して、融資を行い、中小企業の支援を行っている。
	政策サポート部門	公益財団法人東京都中小企業振興公社	東京都千代田区	中小企業の事業に係る特許権、商標権等を有効に活用すべく、弁理士等の専門家派遣、相談・普及啓発・助成事業を通じて、中小企業の様々な支援を行っている。
	事業支援サポート部門	SKY株式会社	大阪府大阪市	中小企業をターゲットにしたソフトウェアの開発、販売を行い、また従業員に営業秘密を含む情報セキュリティの知識習得等の事業支援を展開している。
		城北信用金庫	東京都荒川区	弁理士による知財ビジネス評価書を積極的に利用して、融資を行い、中小企業の事業を支援している。
特別賞		株式会社群馬銀行	群馬県前橋市	弁理士による知財ビジネス評価書を積極的に利用して、融資を行い、中小企業の支援を行っている。
		株式会社中川政七商店	奈良県奈良市	技術力に優れた地域工芸品について、デザイン、ブランディング等の知財力を高めると共に販売スペースの提供等によって、売上拡大に多大な貢献をしている。
		旭酒造株式会社	山口県岩国市	独自のコンセプトで、商標権を取得し、ブランド構築、管理を戦略的に行っており、経営に活かしている。